

議事概要記録

開催日時	平成 27 年 2 月 28 日 (土) 10 : 00 ~ 11 : 30	開催場所	有田川温泉 鮎茶屋 2 階 すみれ
会議種別	平成 26 年度 第 6 回常務会理事会	議長	
		書記	田中 規仁
出席者 〈敬称略〉	竹中 正人、畑 忠良、大石 博晃、木下 博之、田中 規仁		
欠席者 〈敬称略〉	玉置 達紀 (近畿支部幹事会出席のため)	オブザーバー	
次 第			
議事概要	<p>第 36 回和歌山県医学検査学会について</p> <p>表彰審査について</p> <p>総会関連について (資料 7)</p> <p>施設連絡会議について (資料 9)</p> <p>ピンクリボン南紀 後援名称使用依頼について (資料 8)</p> <p>クロネコメール便について</p> <p>宮島会長 和臨技派遣要請の日程調整について</p> <p>医学振興会助成制度について</p> <p>その他</p>		
決議事項 及び 継続事項	<p>第 36 回和歌山県医学検査学会について</p> <p>懇親会参加者が 115 名の参加が有る。翌日の学会は 150 名を超える参加者を見込んでいると報告が有った。</p> <p>午前・午後の企業プレゼンがあることや、企業展示もあるため、会員は終日会場にとどまってくれるであろうとのことであった。</p> <p>収支については、均衡型で決算が出来る見込みとのことであった。</p> <p>学会長による冒頭の挨拶の中で、故須賀理事について合掌礼拝を促す言葉と、次年度の和歌山県医学検査学会開催延期の説明を行うことを確認した。</p> <p>表彰審査委員会から</p> <p>表彰審査委員会において、会誌和臨技第 42 巻からの会長賞被推薦者について、日本赤十字社和歌山医療センター、湯川有加 技師「電気生理学的検査が頸椎症性脊髄症との鑑別に有用であったギラン・バレー症候群の 1 例」を答申することで確認した。</p> <p>引き続き、学術奨励賞と新人賞の審査を宜しく願いますと、表彰審査委員長から申し出が有った。</p> <p>総会関連について</p> <p>総会議案書 (草案) について、審議した。</p> <p>各種表彰式は総会前に行うこととした。</p> <p>資格審査委員と新たに議事運営委員を設置することを確認した。</p> <p>資格審査委員は、理事 1 名と各地区から選出された会員 3 名の計 4 名で行うことを確認した。</p> <p>資格審査委員は、総会前に提出された議決権行使書の集計と、総会参加者数の確認</p>		

を取ることを主な業とすることを確認した。

議事運営委員は、議決権行使書による賛成・反対の意思表示数と、総会参加者からの挙手による議決への賛成・反対数の意思表示数のそれぞれの和を議長に報告することを主な業とすることを確認した。

役員名簿から別途、役員補佐として、会計委員・事務局委員の氏名を記載することを確認した。

学術報告での年間行事報告は、議案書本体から外し巻末の参考資料などで記載することを確認した。

各事業報告は執行した事業内容のみを記載し、感想や総評は割愛することで確認した。

経過報告としては総務事務報告、学術報告、公益事業報告、渉外法制報告の4報告とし、各事業報告をそれぞれの配下に含めることで確認した。

収支決算報告ならびに監査報告は総会議案書には印刷せず、議案書配布と同時期にホームページにて閲覧できる状態にし、会員が議決権を行使する運用で行うことを確認した。

次年度事業計画案について、冒頭に全体の前文を書き、以降は総務、学術、公益、渉外法制の各事業計画を記載することを確認した。

予算案と会員提出議案を記載することを確認した。

次々年度の総会には、役員立候補名簿が記載されることも確認した。

新しい総会運営と定款の相違点については定款検討委員会等で審議し、定款修正も含めて次々年度の総会に向けていくことを確認した。

施設連絡会議について

検体採取等に関する厚生労働省指定講習会について、日臨技・横地専務理事が説明に来ることの報告があった。

会長報告、公益報告、学術報告、連盟報告を前半20分程度で終わらせ、横地専務理事からの説明に出来るだけ時間をまわすことを確認した。

ピンクリボン南紀 後援名称使用依頼について

昨年度に引き続き、ピンクリボン南紀より後援名称使用依頼があったことが確認された。引き続き次の理事会で承認を得ることとした。

クロネコメール便について

メール便に代わるダイレクトメール便を用いることで決定した。信書は郵便封書として郵送することを確認した。

宮島会長 和臨技派遣要請の日程調整について

日臨技宮島会長より、平成27年度の都道府県学会にて和歌山県会員に向けた、臨技法の一部改定に伴う今後の方針・方向性について話をしたい旨の申し入れがあった。

次年度の和歌山学会は延期するが、精度管理報告会・施設連絡者会議・伝達講習会等の事業は行うので、そのタイミングで招聘依頼することで調整した。会場はJA会館、

	<p>日程は3月5日で申し出ることを確認した。</p> <p>医学振興会助成制度について</p> <p>27年度は、災害フォーラムと検査説明・相談が出来る臨床検査技師育成講座の2事業について和歌山県医学振興会助成制度に申請し、助成を受ける旨の申請を行うことを確認した。</p>				
記録作成	平成27年3月20日	氏名	田中 規仁	提出	平成27年3月22日

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は添付資料で可